

平成25年
2013

1

No.094

うるま



- 新年のごあいさつ P2~3
- うるま市の財政状況(平成24年度上半期) P4~5
- 市・県民税、国民健康保険税の申告について P6
- まちの話題 P10~12
- くらしの情報 P14~24

第5回うるみんな健康・福祉まつり

子どもたちがマーチングを披露しまつりを盛り上げてくれました



うるま市長 島袋 俊夫

あけましておめでとうござい
ます。

新年を迎え、皆さまには健やか
にお過ごしのことと、お喜び
申し上げます。

昨年は、世界的な経済不況を
受け国内でも厳しい経済情勢が
続き、県内では普天間基地へオ
スプレイが強行配備されるなど、
改めて基地問題がクローズアッ
プされた年となり、一方では、
復帰40周年の節目をむかえ、
「沖繩21世紀ビジョン基本計
画」と沖繩振興特別推進交付金
(一括交付金)など、国による
新たな沖繩振興策がスタートし
た年でもありました。

本市においては、予てから交
流のありました岩手県盛岡市と
の友好都市提携や、本市出身の
東浜巨投手と屋宜照悟投手がプ
ロ野球球団に入団が確定するな

ど、喜ばしい明るい話題もあり
ました。

本市のまちづくりの指針であ
る「うるま市総合計画」も、平
成24年から5か年間の後期基本
計画をスタートさせ、様々な施
策を展開するとともに市民福
祉の向上と地域経済の活性化を
図るべく市政運営に取り組ん
でまいります。

昨年4月には、彩橋小中学校
が開校し、また、老朽化した校
舎や保育園の改築などの教育環
境の整備や、勝連地域における
児童館建設に着手するなど、子
育て支援にも積極的に取り組ん
でまいりました。

また、国の一括交付金を活用
し、本市の課題である市民所得
の向上と失業率の解消に向けた、
企業誘致や人材育成事業及び農
水産業振興戦略拠点施設整備事
業や、観光振興の面においては、
島しょ地域の活性化をめざした
「島アートプロジェクト」をは
じめ「津堅島おこし事業」、文
化遺産を活用した「勝連城跡周
辺文化観光拠点整備」などの事
業を推進してまいります。

昨年は、相次ぐ台風襲来によ
り、市民生活に甚大な被害をも
たらしました。また、東日本大

震災の津波災害を教訓に、全国
的に防災意識が高まる中、本市
においても避難訓練の定期的実
施や自主防災組織の育成など防
災対策にも引き続き取り組んで
いきたいと考えております。

今年も、市民待望の統合庁舎
の建築工事が始まります。平成
27年4月の供用開始を予定して
おり、市民をはじめ利用者の利
便性の向上につながるものと期
待しております。

また、1月26日には、内閣府
との共催による「男女共同参画
宣言都市記念式典」を開催し、
男女共同参画社会づくりをさら
に推進してまいります。

国政の混迷や長引く景気低迷
の影響を受け、本市をはじめ地
方自治体を取り巻く状況は依然
として厳しいものがありますが、
市民のご理解とご協力を得なが
ら、「市民協働のまちづくり」を
基本に、本市の将来像である「人
と歴史が奏でる自然豊かなやす
らぎと健康のまち」の実現に向け
職員一丸となって効率的な市政
運営に邁進してまいります。

本年も変わらぬご支援、ご協
力を賜りますようお願い申し上
げ、新年のごあいさつといたし
ます。

去年一年間を振り返る
市政および議会の主な事柄

- 1月
 - 5日 うるま市消防出初式
 - 6日 うるま市新春交歓会開催
 - 8日 うるま市成人式(1,506名)
 - 20日 市内全域で地震・津波の防災訓練を実施
 - 23日 第66回うるま市議会(臨時会)開催
- 2月
 - 4日、5日 第7回うるま市生涯学習フェスティバル開催
 - 15日 叙勲褒章受章合同祝賀会開催
 - 22日 第67回うるま市議会(定例会)開催
- 3月
 - 10日、11日 第4回環金武湾ウォーキングフェスタ開催
 - 11日 うるま市農業委員会委員選挙
 - 27日 岩手県盛岡市と「災害時における相互応援に関する協定」を結ぶ
 - 25日 第1回うるま市景観シンポジウム開催
- 4月
 - 1日 第12回あやはし海中ロードレース大会開催
- 5月
 - 5日 第36回沖展選抜展開催
 - 15日 彩橋小中学校開校式
- 6月
 - 21日 第68回うるま市議会(臨時会)開催
 - 13日 第69回うるま市議会(定例会)開催



うるま市議会議長 西野 一男

明けましておめでとうござい
ます。

市民の皆さまには新たな期待
と希望を持って輝かしい新春を
お迎えのことと心よりお喜び
申し上げます。

旧年は市議会活動に対し、
温かいご理解とご支援を賜り、
厚くお礼を申し上げます。

新しい年も更なる市民福祉の
向上と市政発展のため、市民に
開かれた議会運営に努め、市議
会議員一同一丸となって議会と
しての責務を果たして参る所存
であります。市民皆さまのな
お一層のご指導ご鞭撻を賜りま
すようお願い申し上げます。

昨年は、米国をはじめ多くの
国で大統領選挙が行われ、近隣
諸国では、中国、北朝鮮の指導
者や韓国大統領の交代、我が国
でも衆議院総選挙により政権が

交代するなど、各国の政治状況
は大きく変わりつつあります。
欧州債務危機や尖閣諸島問題に
伴う日中国交悪化が日本経済に
大きく影響を及ぼしており、外
交はじめ諸問題の解決に向けて
早急な国の対策が強く望まれて
おります。

本県におきましては、日本復
帰40周年の節目を迎え、新たな
沖縄振興特別措置法および駐留
軍用地返還特別措置法が施行さ
れ、県が主体的に策定した「沖
縄21世紀ビジョン」、さらに沖
縄振興一括交付金が創設され、
新たな沖縄振興のスタートとな
る重要な年となりました。

しかしながら、昨年二度の墜
落事故を起こした危険極まりな
いオスプレイが、全県民が反対
する中配備され、その後、米兵
による暴行事件等が相次ぎ発生
し、県民の怒りと不安はますます
す大きくなる一方であります。
今後とも、全県民が心を一つに、
日米両政府だけでなく全国民に、
普天間基地の返還とオスプレイ
の早期撤去、日米地位協定の見
直しを強く訴えていくことが重
要であります。

本市におきましては、新たに
創設された一括交付金を有効活

用し、観光・物産をはじめ、教
育、経済など、多くの事業を展
開しているところであります。

また、昨年7月には、かねてよ
り交流のある盛岡市と正式に友好
都市として提携されました。今後
は観光物産の振興だけでなく、
教育や他分野での尚一層の交流
により、両市の更なる発展に繋
がるものと期待しております。

迎えた平成25年は、市議会と
しても、安心・安全で「市民が
夢と希望を持てるうるま市」の
実現に向けて、全力で取り組ん
で参ります。どうか市民皆様の
議会に対する、尚一層のご理解
とご協力をお願いいたします。

新しい年が市民皆様にとりま
して、実り多い素晴らしい一年
でありますよう心から祈念いた
しまして、新年のご挨拶とい
たします。



7月

13日 青少年の深夜はいかい防止 未成年者飲酒防止市民総決起大会

14日、15日 第8回うるま市民総合文化祭 舞台の部開催

27日 第70回うるま市議会(臨時会)開催
31日 岩手県盛岡市と「友好都市提携」を
結ぶ

8月

27日 第71回うるま市議会(臨時会)開催

9月

12日 第72回うるま市議会(定例会)開催
17日 市内新百歳の慶祝訪問
22日、23日 第7回うるま市エイサーまつり
開催

10月

14日 第8回うるま市陸上競技大会開催
20日、21日 第7回うるま祭り開催

23日 第73回うるま市議会(臨時会)開催
28日 第27回全島獅子舞フェスティバル開催

11月

4日 第1回うるま市緑化祭開催

5日 市内全域で地震・津波の避難訓練を
実施

17日 第5回うるまみんな健康・福祉まつり
開催

26日 「オスプレイの配備撤回及び米兵に
よる暴行事件等に抗議する」うるま
市民大会開催

12月

3日 第74回うるま市議会(定例会)開催
15日、16日 第8回うるま市産業まつり開催
26日 うるま市子ども議会開催

財政状況

平成24年度上半期(平成24年4月1日～平成24年9月30日)の財政状況をお知らせします。

予算額 518億 2,808万円

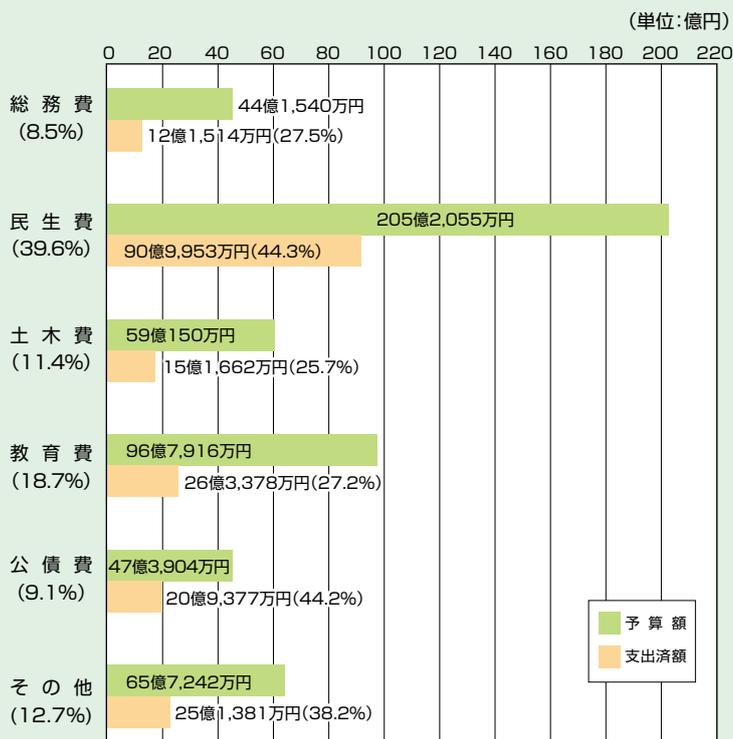


市民のみなさまが納めた税金や、国から交付される地方交付税、国や県からの補助金など、市の収入がどのように使われているか、半期ごとに財政状況を公表しています。

今月号では平成24年度うま市の各会計における平成24年9月30日現在(上半期)の歳入・歳出予算の執行状況を中心にお知らせします。

今後とも市民の皆さんの市政へのご理解とご協力をお願いします。

歳出 支出済額 190億7,268万円
(執行率 36.8%)



一般会計執行状況

平成24年度一般会計予算額は、当初449億7,489万円でしたが、平成24年度上半期中に4回の補正予算(補正予算総額:48億4,033万円)と平成23年度繰越分(繰越総額:20億1,286万円)を追加し、予算総額518億2,808万円となりました。

この予算に対し、収入済額は218億1,471万円で収入率は42.1%、支出済額は190億7,268万円で執行率は36.8%となっています。

お問い合わせ
企画部 財政課
☎973-6753



特別会計(平成24年4月1日から平成24年9月30日までの執行状況)

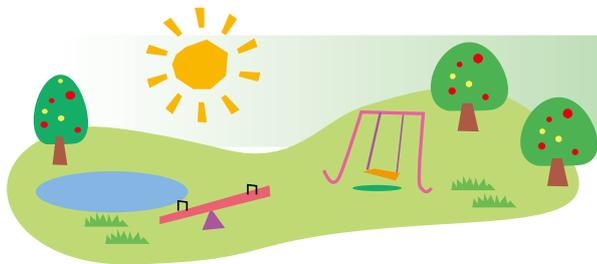
(単位:千円)

会計名	予算額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
国民健康保険	19,325,342	6,206,428	32.1%	9,348,610	48.4%
介護保険	8,041,661	3,815,790	47.5%	3,154,285	39.2%
公共下水道事業	2,503,559	691,235	27.6%	769,820	30.7%
農業集落排水事業	16,463	14,832	90.1%	7,365	44.7%
後期高齢者医療	770,423	373,689	48.5%	301,741	39.2%
合計	30,657,448	11,101,974	36.2%	13,581,821	44.3%

一時借入金(平成24年9月30日現在)

(単位:千円)

会計名	借入限度額	借入現在高
一般会計	8,000,000	0
国民健康保険	4,000,000	0
公共下水道事業	1,000,000	0
介護保険	500,000	0
合計	13,500,000	0



うるま市の

平成24年(上半期)

一般会計

市の人口及び面積(平成24年9月末現在)

人 口	119,710	人
世 帯 数	46,012	世帯
面 積	86.08	km ²

財政用語チェック

☆歳入と歳出…国または地方公共団体(県、市町村)の一般会計年度中におけるすべての収入と支出のことです。

(歳入の部)

☆市税…市民税や固定資産税など、市民や法人が納めた税金

☆地方交付税…所得税など国が徴収した税金の中から、地方公共団体の財政状況に応じて交付されるお金

☆国・県支出金…事業などの特定の目的の財源として、国や県から交付されるお金

☆市債…道路、公園、学校などの公共施設整備のために、市が借り入れるお金

☆その他…財産収入・繰入金・寄附金など

(歳出の部)

☆総務費…市の総合的な事務事業、交通安全、防犯対策等に要するお金

☆民生費…児童、高齢者、障害者などの福祉に要するお金

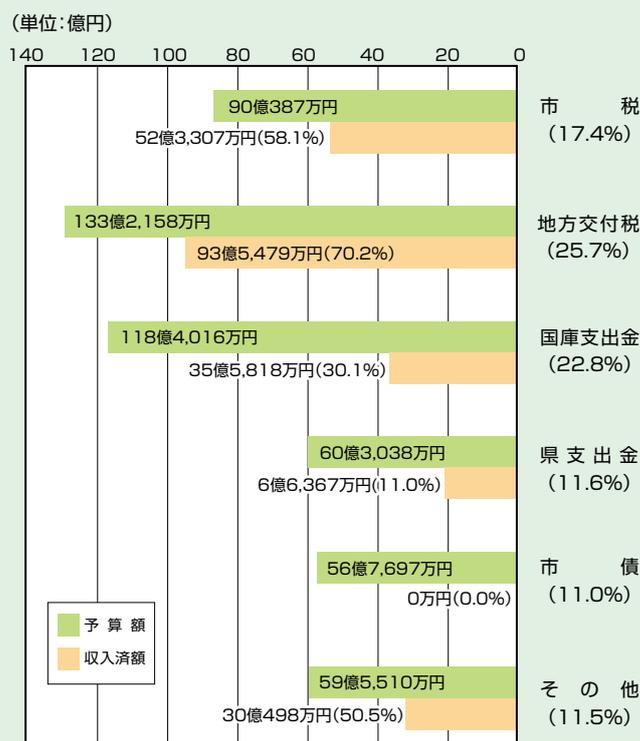
☆土木費…道路建設や公園の整備、市営住宅の管理などに要するお金

☆教育費…幼稚園、小中学校をはじめ社会教育や文化振興などの教育全般に要するお金

☆公債費…市債(長期の借入金)の元金・利子の返済に要するお金

☆その他…消防、商工業振興、議会、ごみ処理などに要するお金

歳入 収入済額 218億1,471万円
(収入率 42.1%)



一般会計地方債現在高(平成24年9月30日現在)

(単位:千円)

借入先	前年度末現在高	現在高	構成比
政府資金	16,672,919	15,925,825	33.5%
公営企業金融公庫	574,961	532,600	1.1%
政府関係機関	125,000	125,000	0.3%
市中銀行	795,550	736,065	1.6%
共 済 等	1,699,362	1,579,148	3.3%
地方公共団体金融機構	12,058,235	12,057,527	25.4%
そ の 他	17,252,631	16,529,583	34.8%
合 計	49,178,658	47,485,748	100%

※市民一人あたりの借金 約39万7千円

基金現在高(平成24年9月30日現在)

(単位:千円)

名 称	前年度末保有額	現保有額	運用額	構成比
財政調整基金	3,964,950	3,964,950	1,464,000	25.7%
減債基金	3,642,798	3,642,798	0	37.5%
庁舎等建設基金	502,894	502,894	502,000	0.0%
土地開発基金	227,816	227,816	180,000	0.5%
学校用地取得及び学校施設整備基金	167,919	167,919	167,000	0.0%
地域振興基金	3,370,629	3,370,629	0	34.6%
そ の 他	320,855	320,855	125,000	1.7%
合 計	12,197,861	12,197,861	2,438,000	100%

平成25年度 市・県民税 国民健康保険税の申告について

～税制改正による生命保険料控除制度改正・年少扶養控除廃止～

生命保険料控除制度改正

平成22年度の税制改正に伴い、契約日が平成24年1月1日以降の契約から一般生命保険料控除、個人年金保険料控除に加え、介護医療保険料控除が新設され限度額が、所得税4万円・住民税2万8千円へ変更になり各控除をあわせて控除適用限度額が所得税12万円へ拡充されます。(住民税は現行どおり7万円)

また、新旧契約に加入している場合は、生命保険料・個人年金保険料を別々に控除額として計算することができます。

年少扶養控除の廃止

平成22年度の税制改正に伴い平成24年度の市・県民税の所得控除から年少扶養控除等が廃止になりました。平成25年度(平成24年)分申告においては、平成9年1月2日以降生まれ(16歳未満)の年少扶養控除が廃止(33万円→0円)になり、16歳～18歳の扶養控除が減額(45万円→33万円)になります。ただし、市・県民税の非課税判定における扶養人数には入りませんので、15歳以下の方を扶養している場合はもれなく申告してください。

市・県民税の申告

平成25年度の市民税・県民税の申告が始まります。

この申告は、市民税・県民税や国民健康保険税の算出のほか、所得証明書などの税関係証明書発行や、年金免除手当支給・団地入所申込の手続きなどの際の所得確認の基礎資料となりますので、期限内にもれなく申告をお願いいたします。

申告についての詳しい内容は、1月下旬に送付予定の「申告書」及び「しおり」をご覧ください。

郵送による申告の受付

前年中に所得のなかった方、また「源泉徴収票」・「保険料控除」など必要書類が揃っている方は申告書に必要事項を記載し必要書類の写しを同封し郵送してもかまいません。

ただし、記載内容や書類に不備のある場合はお呼び出しすることがあります。また、障害者控除を受ける方は、障害者手帳の写しを添付してください。

※営業・農業・不動産所得等のある方は郵送での受付はできません。

沖縄税務署の確定申告

「所得税」・「消費税」の生じる方は確定申告が必要となります。沖縄税務署の平成24年分の確定申告会場は次のとおりです。

【ところ】沖縄商工会議所ホール
【期 間】2月1日～3月15日
(土・日・祝日を除く)
【時 間】午前9時～午後4時
【お問い合わせ】
沖縄税務署

☎098-9338-0031

申告日程及び会場

【受付時間】午前9時～午前11時30分、午後1時～午後4時

日 時	対象地域	会 場
2/6(水)	平安座・桃原・上原・宮城・池味・伊計・浜・比嘉・津堅	与那城庁舎ロビー
2/7(木)	屋慶名・饒辺・照間	勝連シビックセンターホール
2/8(金)	西原(与)・与那城・南風原・内間	
2/12(火)	平敷屋・平安名	石川保健相談センター
2/13(水)	嘉手苅・山城・前原(石)・東恩納・美原	
2/14(木)	松島・宮前・東山・旭・港	
2/15(金)	曙・南栄・城北・中央・伊波	
2/18(月)	具志川・赤野	
2/19(火)	田場・大田	
2/20(水)	宇堅・天願・昆布・栄野比	
2/21(木)	川崎・西原(具)・安慶名	健康福祉センター「うるみん」3階ホール
2/22(金)	みどり町一丁目～六丁目	
2/25(月)	平良川・上平良川・上江洲	
2/26(火)	兼箇段・米原・喜仲	
2/27(水)	赤道・新赤道	
2/28(木)	江州・豊原・前原(具)・志林川	
3/1(金)	宮里・川田・塩屋・高江洲	
3/4(月)～ 3/15(金)	市内全域(土日を除く)	

※土・日・祝日を除きます。

※対象地域ごとに会場と日程を指定しておりますが、指定された日に申告できない方は、都合の良い日程を選び期限内に申告をしてください。

※毎年、最終日に近くなると大変混み合い、待ち時間が長くなることが予想されますので、早めに申告を済ませてください。

【お問い合わせ】 市民税課 ☎098-973-5382

図書館で読み聞かせ活動をしているサークルを紹介 絵本の世界からこんにちは

★“あいうえお”★

英語のはじめはABC。歌のはじめはドレミ。
絵本のはじめは“あいうえお”…。

あ…あかみちの
い…いけはら・いはらの2人組
う…うれしい
え…えほん
お…おはなし会…



をモットーに、2人で楽しく読み聞かせを行っています。



☆借りた資料は、中央館・石川館・勝連館、どの図書館でも返却できます。
☆図書館にない本は、リクエストすることが出来ます。

手作りを楽しもう!!

手作りにチャレンジして、世界に一つだけの作品を作ってみませんか?

『ハーブ・アロマを楽しむ ナチュラルソープの作り方』

梅原 亜也子著 / 誠文堂新光社

ナチュラルソープづくりの基本から、乾燥肌のための石鹸、ぐっすり眠れる石鹸など、20のオリジナル石鹸の詳細な作り方を写真付きで紹介。Q&Aでは15の疑問点や不明点にこたえます。

(一般書) 所蔵館 中央

『ナチュラルメイドのインテリア木工』

日本ヴォーグ社

収納BOXなどの雑貨から、ちょっと大きめな家具まで、作り方を写真でわかりやすく解説。基礎テクニックやホームセンターの活用方法も盛り込んだ初心者にやさしい1冊です。

(一般書) 所蔵館 中央

『まるごと手作り!エクステリアアイデア200』

学研パブリッシング

ウッドデッキから、門扉、ガーデン収納まで、庭づくりのヒントや実践例を写真で紹介。図解でまるわりの製作マニュアルも掲載しています。

(一般書) 所蔵館 石川

『ママの手作り布絵本』

山田 由紀子著 / パッチワーク通信社

紙の絵本と違って、引っばったり投げたりしても破けたり壊れたりしない布絵本。ひもを結んだり、ボタンを掛けたり知育にも役立つ布絵本の作り方を紹介します。

(一般書) 所蔵館 勝連

としよかんだより



中央図書館 ☎098-974-1112
石川図書館 ☎098-964-5166
勝連図書館 ☎098-978-4321

☆うるま市立図書館ホームページ
<http://www.library.city.uruma.lg.jp/>

あけましておめでとうございます

今年も、より一層のサービスの充実をめざし、職員一同頑張っています。多くの市民の皆様のご利用を、よろしくお願い申し上げます。

マイバッグで図書館へ

たくさん借りた資料を、両手に抱え持って帰るのは大変です。そこで、マイバッグ持参でお越しになってはいかがでしょうか? マイバッグだと借りた資料を落として破損したり、雨に濡らす心配もありません。

図書館へは是非、「マイ図書バッグ」でご来館ください。

今月のおすすめ資料

図書館では、毎月テーマ別に特集を組んでたくさんの資料を展示・紹介しています(おすすめ資料)。

★今月のテーマはこれ!★

中央館 / は虫類クラブ(一般)

あけまして おめでとう!(児童)

石川館 / 冬のミステリ特集(一般)

ごあいさつもうしあげます。(児童)

勝連館 / 雪のおはなし

☆館内利用者用コンピュータ端末及びホームページからご覧になれます。

行事案内(1月中旬~2月初旬)

	行事	日時	サークル名等
中央	おはなし会	毎月第2土曜日 午後3時~	図書館スタッフ
	あかちゃんのためのおはなし会	毎月第3木曜日 午前11時~	フォリエ
	おはなしの部屋	毎月第4土曜日 午前10時30分~	ミュージック♪
石川	おはなしワールド	毎月第3土曜日 午前10時30分~	図書館友の会
勝連	読み聞かせ会	毎週金曜日 午前10時30分~	ラビット
	あかちゃんとパパ・ママのおはなし会	毎月第3水曜日 午前11時~	すだち
	おはなしパラダイス	2月9日(土) 午前10時30分~	すだち

図書館

●毎週月曜日

●1月1日(火)~1月4日(金) 年始休み

休館日

●1月15日(火) 振替休日

●1月24日(木) 館内整理日

保健活動
一口メモ



健康支援課
☎973-3209



防煙こそ、子どもを命を守るキーワード!



あけましておめでとうございます。今年もより健康でありますように、お祈りしています。

今月は、「タバコについて」です。
〈キーワード〉・卒煙外来・ニコチン依存状態・ニコチン代替療法

子どもたちが、
タバコの害にさらされている

大人の喫煙による受動喫煙だけでなく、法律を犯してまで自らタバコを吸う子どもたちが増えています。

今は特別な問題
児や非行少年では
なく、「ごく普通」



子どもが喫煙しているケースが多いといわれています。喫煙を、「自然な習慣」と受け止めやすい環境にあると思います。

子どもは、いったん喫煙を開始すると非常に短時間(数週間から数か月間)でニコチン依存状態に陥る事が多いです。

タバコを吸っている子どもたちの多くは、大人ぶって自分の意志で吸っているように見えるかもしれませんが、実際にはそうではなくて、ニコチン依存状態でやめられなくなっているのです。

年齢が低いほど、吸い始めてから非常に短時間でニコチン依存状態に陥ります。たとえば中学生だと吸い始めて2〜3週間でやめられなくなる子が多いです。一生吸い続ける事になってしまいます。

(平成14年、こども病院に「卒煙外来」を開きタバコをやめられない子どもたちの禁煙治療に取り組む静岡県立子ども病院内分秘代謝医長 加治正行先生講演会資料より引用)

最大の害は、
「ささいなきっかけから一生続く」
「集中できない」
「いつもイライラする」
「性格が、生活が荒れてしまう」

タバコを吸っている人は、タバコを吸うと集中できると、勘違いしています。ニコチンという物質は、体にはいつて分解され、刺激の効果が失われるのに、30分とかからないそうです。そのため、しばらくすると又、「集中できない」「イライラする」のくり返しなのです。

タバコを吸うと消えるのは「ストレス」ではなくニコチン
切れのイライラがちょっと消えただけ

加治先生事例紹介
①16歳の女の子(高2)

「毎日20本吸っている。どんなにお腹がすいていても、400円あったらタバコを買ってしまう。」
「ううん、全然おいしくないけど、吸わないとがまんできない。」
「自販機に、お金を入れるたびにこんな機械がなかったら吸わなかったのに」といつも思う。弟には、やめられなくなるから絶対に吸うなよ、といっている。」

「学校に見つかって、一週間、謹慎になったけど、やめられなかった。」
「ニコチン依存症です。『謹慎』ではなく、『治療』へ。」

②ある中学生のお母さんより
「息子は、元々おとなしい子だったのに、タバコを吸うようになってからは、いつもイライラして、私にも当たり散らすようになってしまいました。主治医によくお話を聞いてもらって、ニコチンパッチなど治療が開始され禁煙の効果は早かったです。タバコをやめたら、元のあの子にもどってくれました。」

大人は吸っている姿を見せない。吸っている自分を正当化しない。子どもたちへ「タバコは有害悪」「喫煙は病気」という、雰囲気、社会づくりは、大人全員の課題です。『健康うるま21』
市民の健康づくり計画より
「卒煙外来」紹介
県立中部病院 小児科外来
電話予約が必要です。

1月号 広報うるま 2013 8

公民館だより

講座レポート⑥
11月開講講座から

石川地区公民館 964-3433
 勝連地区公民館 978-7194
 与那城地区公民館 978-6836



【与那城地区公民館】

『うるま市の地名散歩・よもやま話』

講話の内容が奥深く、話題も豊富でウィットに富み、大好評でした。地名の由来について真剣に学ぶ受講生の姿も新鮮で清々しい講座でした。



【石川地区公民館】

『イクメン・イクジイ子育て講座』

《第3弾》親子で楽しむ!読み聞かせ&パルーンアート講座
 イクメン(お父さん)ならではのユーモア満点の読み聞かせに子ども達も大喜び!パルーンアートで犬・剣・クリスマスリースを作りました。



【石川地区公民館】

『料理教室～世界と地元料理を食べ歩く～』

本場の講師による料理指導は、新鮮で楽しく、その国の食生活や食文化も学ぶことができ好評でした。



【石川地区公民館】～親子自然塾～

『石川岳でどんぐり拾い&どんぐり工作』

親子でゆったりとした気持ちでどんぐり工作を体験しました。子ども達が無口になるほど夢中になっていましたよ!



どんぐり工作できあがり!

◆◆◆平成25年度 社会教育指導員の募集◆◆◆

うるま市の社会教育指導員を希望する方は、次の項目を確認の上ご応募ください。

- 【勤務内容】 ①うるま市の3地区公民館(勝連、石川、与那城)で講座や教室を企画し、運営に携わります。
 ②生涯学習や公民館活動等に関する指導、助言を行います。

【任用期間】 平成25年4月1日～平成26年3月31日

【勤務条件】 1日8時間、月12日勤務
 (休日・夜間の変則勤務あり)

【報酬】 月額 80,000円

【定員】 若干名

- 【対象】 ・うるま市に在住し、健康かつ活発で、地域活性化や生涯学習及びボランティア活動等に興味のある方
 ・ワード・エクセルによるパソコン操作ができる方
 ・普通自動車運転免許を所持している方



【申込方法】 履歴書を生涯学習振興課公民館係(勝連地区公民館)に提出してください。

【申込期間】 平成25年2月4日(月)～15日(金)

【選考方法】 書類選考による一次審査と二次審査の面接(一次審査通過者のみ)で決定します。

【お問い合わせ】 詳しくは生涯学習振興課公民館係へお問い合わせください。
 ☎978-7194

お詫びと訂正

広報うるま平成24年12月号7ページに掲載しました公民館講座のご案内『フラダンス教室』の日時に誤りがありました。次のとおり訂正します。



(誤)

【日時】 平成25年2月11日(月)
 ～2月25日(月)
 毎週月曜日(全3回)
 午後8時～午後10時



(正)

【日時】 平成25年2月18日(月)
 ～3月11日(月)
 毎週月曜日(全3回)
 (2/25日除く)
 午後7時～午後9時

市産品つなぐ輪になれ 皆の笑顔

第8回 うるま市産業まつり



石川体育館内の出店展示ブース

うるま市で生産、二次加工される産物を一堂に展示し、市内外へ紹介することを目的に「第8回うるま市産業まつり」が、好天の中、12月15日(土)、16日(日)の二日間にわたり行われ、約6,000人が、会場を訪れました。

今回出店会場を石川体育館に移し、市内の様々な業種から73の企業が参加した他、会場内の特設ステージでは、肝高の阿麻和利などが披露され、たくさんのアーティストが会場を盛り上げました。

総重量265.4kg!

また、同時に第14回「全沖縄やまいも勝負」も行われ、今年の結果は、次のとおりでした。

【赤やまいもの部】

優勝 山田正(265.4kg)

二位 呉屋孝夫さん(220kg)

三位 安里實さん(186.6kg)

大物賞 安里實さん(24.8kg)

【白やまいもの部】

優勝 山城守さん(122.15kg)

二位 山城久富さん(108kg)

三位 比嘉政孝さん(107.45kg)

大物賞 山城敏治さん(25.95kg)



笑顔のやまいも勝負の表彰者のみなさん

「つくろう 広げよう 健康と福祉の輪」

第5回 うるま健康・福祉まつり

市民とともに健康と福祉について考え、誰もが健康で互いに助け合える地域福祉のまちづくりを推進することを目的に第5回うるま健康・福祉まつりが、11月17日に健康福祉センターうるまで開催されました。活動作品の展示やリンパマッサージ体験、健康レクダンスなどのチャレンジ体験コーナーのほか、屋外特設会場では、障がい者自立支援事業所などで製作した、手工芸品やパン、草花、野菜等を販売し、多くの人で賑わいました。



大人顔負けのマーチングを披露した「やまびこ幼稚園」の園児たち



あいにくの天気の中、ほかほかスープは、みんなの身体を温めました

みんないきいき障がいフェスタ

特設舞台では、「みんないきいき障害フェスタ」も同時開催され、シンシヤ太鼓の演奏、舞踊などが披露されました。その他にも市内の保育園児によるマーチング、子供エイサー、和太鼓が披露されるなど、会場を盛り上げました。



展示即売された手工芸品

「オスプレイ配備反対!」みんなの思いをひとつに



オスプレイの強行配備と米軍人による事件・事故に抗議する参加者

「オスプレイの配備撤回及び暴行事件等に抗議する」うるま市民大会

オスプレイの強行配備と度重なる米軍人による事件・事故に抗議するため、11月26日、石川会館において、うるま市民大会が行われました。当日は、650名余の市民が結集し、日米両政府並びに米軍に抗議する4項目の大会決議を採択しました。

- 一 沖縄県へ配備されたオスプレイの早期撤回を強く求める。
- 一 普天間基地の早期返還を強く求める。
- 一 暴行及び住居侵入事件の被害者への謝罪、完全な補償、米軍人への教育の徹底及びそのプログラムの公表を行うこと。
- 一 日米地位協定の抜本的な見直しを強く求める。

ノルディックウォーキングで健康づくり



雨の中を楽しく歩いた参加者たち(浜比嘉島)

特定健診受診勧奨・健康づくり推進事業

ひざ、腰への負担が少なく身体活動量が普段のウォーキングと比べ40%向上すると言われるノルディックウォーキングの体験会が、11月30日、浜比嘉島で開催されました。

これは、手軽に行える運動を紹介し国保加入者の健康づくりに役立ててもらおうと、国民健康保険課が開いたもので、65名の方が参加しました。

参加者は、ポールの使い方などの指導を受けた後、浜漁港公園駐車場から兼久漁港公園までの約2.7kmの道のりを約1時間かけて往復しました。

ジャベリックスローで全国一



優勝の報告を行った城間さんと関係者

10月26日、神奈川県の日産スタジアムで行われた中学陸上の第43回JOCジュニアオリンピックで、城間楽人さん(具志川中3年)が、ジャベリックスローで75m80cmを投げて優勝しました。

11月12日、市役所を関係者と共に訪れた城間さんは、全国一になった喜びを市長へ伝えました。

※ジャベリックスロー

小中学生のやり投げ競技で、プラスチック製で先端が柔らかいロケット状のやりを投げる種目

災害時にできる事を学ぶ



ハイゼックスの使い方を学ぶ奉仕団員

うるま市赤十字奉仕団研修会

災害時における赤十字奉仕団としての役目について学び、今後の活動に役立てようとするうるま市赤十字奉仕団の研修会が、11月26日、健康福祉センターうるまで行われました。

参加した51名の団員は、東日本大震災の被災地に派遣された日本赤十字沖縄県支部の石嶺さんの講話やビデオ上映で被災地の現状を理解しました。

また、袋に米と水を入れ沸騰させるだけで米が炊けるハイゼックス(炊飯袋)を使った炊き出し訓練も行われました。

トランポリンで優勝

トランポリン・シャトル競技大会

11月3日に沖縄県総合運動公園で行われた第10回トランポリン・シャトル競技大会で、市内で活動する「うるまトランポリンクラブ」と「ケンケン体操クラブ」の選手が、個人や団体の部で優勝や上位入賞を果たしました。

11月12日、両チームの選手と関係者が市役所を訪れ、選手一人ひとりが島袋市長と謝敷教育長に上位入賞を果たした喜びと今後の抱負を語りました。



優勝や上位入賞を果たした選手たち

地域農業振興に貢献

第96回農事功績表彰緑白綬有功章受章

露地栽培地域で最初のトマト施設栽培やなすのブランド産地化に取り組み、土づくりを重視した環境保全型農業を行い、また、指導農業士として若手の育成に取り組んでいることが認められ、山口榮勝さんが緑白綬有功章を受章し、12月5日、市役所を訪れ受章の報告を行いました。



喜びの報告を行った山口さんと関係者

幅広い層がサッカーを楽しむ

第3回うるま市長杯フットサルフェスタ

サッカーを通じて、豊かなスポーツ文化を創造し、子どもから大人までの「ふれあい・健康・生きがい」づくり地域社会の活性化に貢献することを目的に12月9日、具志川多摩球技場で行われました。



各試合で熱戦が繰り広げられました

天願川の美化に貢献

おきなわアジェンダ21県民環境フェア

多年にわたり天願川周辺の清掃や除草作業、植樹活動を行っている「天願生き活き会」が、環境保全に貢献したとして、11月4日に開催された「おきなわアジェンダ21環境フェア」において、沖縄県知事より表彰されました。11月12日、市役所を訪れた関係者が、市長に受賞の喜びと今後の抱負を語りました。

同会は平成19年に結成され、毎月1回の清掃活動等ほか緑化先進地との交流会や自主研修会などを行っています。



受賞の報告に訪れた天願生き活き会の関係者

平穏な生活を確保するために

暴力団排除の措置を講じるための連携に関する協定を締結

うるま市では、暴力団の存在及び暴力団員による不当な行為により、行政、市内における事業活動及び市民の生活に生じる不当な影響を排除し、市民の安心・安全で平穏な生活を確保することなどを目的に、うるま市暴力団排除条例を平成24年1月1日より施行していることから、12月5日、うるま市とうるま署は、同条例に基づき暴力団排除の措置を講じるための連携に向けた協定を結びました。

【協定の概要】

- ①市の事務等の対象者が暴力団員又は暴力団密接関係者であるか否かについてうるま警察署長に照会し、その回答を受けること。
- ②市の事務等から暴力団を排除するため、うるま警察署長と連携を図ること。
- ③市が暴力団排除に取り組む市民等に対して行う支援等について、うるま警察署長と連携を図ること。



協定書に署名した当山うるま警察署長と島袋市長

年金だより

市民課 国民年金係 ☎973-5498

祝成人おめでとう！新成人の皆さん、 20歳になったら国民年金に加入しましょう

国民年金は、老後の所得保障だけでなく、病气やけがで重い障害が残ったときなどにも年金を支給し、思いがけない人生の「万一」もサポートする公的年金制度です。

国民年金は、国が責任をもって運営していますので、支給される年金の半分の額が国の税金から負担されるなど、とても有利で安心な制度です。

Q 加入しなくちゃダメなの？

A 日本国内にお住まいの20歳から60歳になるまでのすべての方は（外国人含む）、国民年金に加入して保険料を納付する義務があり、年金を受け取る権利があります。

Q どうやって加入するの？

A 学生や自営業者などの方で、20歳になって第1号被保険者となる方（学生、自営業者等。フリー

ターや無職の方も含まれます）は、うるま市役所市民課国民年金係で手続きをしてください。

サラリーマンや公務員の第2号被保険者の方や、その第2号被保険者に扶養される配偶者の第3号被保険者の方は、勤務先の事業所が加入手続きを行いますので、個別の手続きは必要ありません。

Q 保険料が払えないのだけど…

A 国民年金の第1号被保険者の平成24年度の保険料額は、月額14,980円です。

学生やフリーターで、収入が少ないために国民年金保険料の納付ができない場合は、申請をすれば保険料の納付が猶予・免除となる制度があります。

「学生納付特例制度」は、所得がない学生の方のご本人の申請により保険料の納付が猶予される制度です。

また、学生以外の一般の自営業者の方などは、経済的な理由等に

より保険料の納付が困難なときに、ご本人の申請によって「保険料免除制度」や「若年者納付猶予制度」を利用することもできます。

Q 未納にしているとうなるの？

A 国民年金保険料が未納となつていると、次の事が考えられます。

- ・事故などで障害を負った際、障害基礎年金が受け取れない
- ・万が一死亡した際、遺族が遺族基礎年金を受け取れない
- （遺族基礎年金上の遺族とは18歳未満の子、もしくは18歳未満の子をもつ妻を指します）

・老後の年金を受けられなかったり、年金額が低くなつてしまふ

※このように思わぬ事態を招きます。納付、もしくは免除等の手続きを忘れずに行いましょう。

Q 保険料を安くできないの？

A 通常の口座振替の振替日は翌月末ですが、申出により当月末振替にすると、1か月あたり50円割引されてお得です。

また、その年度の1年分または半年分の保険料をまとめて前払い（前納）すると、納付書（現金）で納めるより割引額が多く大変お得です。

Q 将来、十分な年金が本当にもらえるの？

A 物価の変動等にあわせて、年金額が改定されるため、年金に加入（20歳）してから老齢基礎年金を受給するまでの間、経済社会が大きく変動したとしても、年金の価値が保障されます。国民年金の老齢基礎年金は2分の1が国庫負担（税金）で賄われているため、払った保険料を上回る給付を受けられます。

年金手帳は大切に！

年金手帳は将来就職や退職、または年金の請求手続きをするときなどに提出を求められます。

20歳になったら、第1号被保険者は日本年金機構から年金手帳が送付されます。年金手帳をしっかり管理して、自分の年金加入記録を残しておきましょう。自分の年金記録を管理するのはあなたです！



くらしの情報

イベント情報や各種講演会など、市役所からの大切なお知らせです。詳細については各お問い合わせ先へご確認ください。

市役所
総合案内 TEL 974-3111
FAX 973-9819

子育て

平成25年度 就学援助の申請受付

学務課

☎ 978-2159

市では、小中学校へ通学させることが経済的に非常に困難と判断されるご家庭に、教育費等の一部を負担する就学援助を実施しています。

【対象】 保護者が経済的に困窮し、子どもに義務教育を受けさせることが困難と判断される世帯（うるま市内に在住し、市立小中学校及び県立緑が丘中学校へ在学するもの）

【給付対象】 学校給食費、新入学用品費、修学旅行費、医療費（学校病のみ）、学用品費、通学用品費

※年度により給付対象・支給額が変動することがあります。あらかじめご了承ください。

【申込方法】 申請手続きは、各市立小中学校及び県立緑が丘中学校で行って

います。援助を希望される方は、在学する小中学校事務室に申請書類等を提出してください。

【申込・書類配布期間】

1月8日（火）～2月22日（金）

※ただし、平成25年度から入学する新小学校1年生については、4月15日（月）～5月17日（金）とします。

※申請期間外の受付は、一部の特別の事情が認められる場合以外には受付しておりませんので、ご注意ください。

※平成24年度市県民税（所得課税）証明書等、指定の書類の提出が必要となります。

平成25年度 児童センター（児童館）学童募集

児童家庭課

☎ 973-4983

【対象】 小学校1年生～3年生

【定員】 各25名

【保育料】 5千円（月額）

【申込期間】

2月1日（金）～2月15日（金）

※申込みについては、各児童センター（児童館）へお問い合わせください。

・みどり町児童センター

☎ 972-6200

・なかきす児童センター

☎ 974-1309

・うしかわ児童館

☎ 964-6051

発達障がい児（者）等の育ちを支える研修会

～ちょっと気になる子の理解と支援～

障がい福祉課

☎ 973-5452

FAX 973-5103

【講師】 仲間知穂氏

（琉球リハビリテーション学院講師）

【とき】 1月17日（木）

午後2時～午後4時

【ところ】 健康福祉センターうるま 3階ホール

【対象】 発達障がい児（者）等に関する支援者（福祉サービス事業所、相談支援専門員、保育所、学校、学習支援サポーター・ヘルパー等）

【定員】 100名

【入場料】 無料

【申込方法】 電話、FAXにて申込みください

【申込期限】 1月11日（金）

健康

婦人がん検診を受けましょう

健康支援課

☎ 973-3209

婦人がん検診の受診期限が迫っています。

例年、この時期は医療機関が大変混み合うことから、集団検診の日程を追加しましたのでご利用ください。

また、次年度は検査内容の変更等が

あり、開始時期が例年よりも遅れ、6月前後を予定しています。詳しいことが決まり次第で案内いたします。

【集団健診】

日程：①1月29日（火）

②2月8日（金）（追加日程）

受付：午後2時～午後3時

場所：健康福祉センターうるま

※平成24年度のハガキ、クーポンを利用し受診ができます。

【個別健診】

指定医療機関にて1月31日（木）まで受診できます。

うるま市食生活改善推進員による「メタボ予防料理教室」

健康支援課

☎ 973-3209

【内容】 ①ミニ講話 生活習慣病の予防について ②調理実習 気楽に作る、おなかも満足、おいしいレシピ

【とき】 1月19日（土）

午前10時～午後1時

【ところ】 健康福祉センターうるま 3階調理室

【対象】 市内在住の方、男性の方もお待ちしております。

【参加料】 3000円

【申込方法】 電話または健康支援課窓口にて申込みください。

【申込期限】 1月17日（木）

特定健診の必要性について

国民健康保険課

☎ 973-3177

平成23年度、1か月で200万円以上の医療費がかかった41歳以上65歳未満の方は64名おり、その内58名は前年度の特定健診を受けていませんでした。

9割以上の方が特定健診を受けず、病気の予防や早期治療の機会を逃して重症化していったことから、比較的若い年齢の方々であっても健康管理していく必要性が高いといえます。

健康で重病にからなければ自身の生活の質を維持でき、まわりの人々には介護や付き添い、医療費の支払いといった負担もなく、さらに国保の財政も健全化できます。

ぜひとも毎年一度は特定健診を受けて、病気の予防や病気が軽いうちに早期発見・早期治療をしていきましょ。

健康づくり講習会
今年こそ自分磨きに力を入れ
素敵な女性をめざしませんか

健康支援課

☎ 973-3209

【と き】

① 1月31日（木）

食で魅力・女子力・美活生活（講話）

講師：宮國由紀江氏

（栄養士・国際中医薬膳師）

② 2月7日（木）

ポスチュアウオーキング（講話と実技）
講師：藤田佳子氏

（ポスチュアリスト）

③ 2月14日（木）

美味しく栄養たっぷり
おしゃれなカフェ飯

講師：宮國由紀江氏（調理実習後、食事タイム）
（栄養士・国際中医薬膳師）

【時 間】 午後7時～午後9時

【と ころ】 健康福祉センターうるみん
3階視聴覚室・ホール・調理実習室

【対 象】 市内在住の20～49歳の女性
で、3回とも受講可能な方

【定 員】 20名（先着）

【参加費】 無料

【申込方法】 健康支援課へ電話にて申込みください。

【申込期間】 1月15日（火）～1月29日（火）
※ただし、定員に達し次第締切りま

高齢者の「障害者控除対象者認定書発行」及び「おむつ代の医療費控除の証明書発行」について

障害者控除対象者認定書発行について

介護保険の要介護認定を受けている方のうち、身体障害者又は知的障害者に準ずる者として障害者控除対象者に認定された場合に、障害者控除対象者認定書を発行します。所得税や市・県民税の申告をするときに、この認定書を添付すると、本人又はその扶養者が障害者控除又は特別障害者控除を受けることができます。

【対象者】

65歳以上の要介護認定者で、身体障害者、知的障害者に準ずる方、又はその人を扶養している方
※「すでに身体障害者手帳等で控除を受けている方」は、該当しません。

【控除の区分】

- ① 障害者控除（要介護認定結果において、障害高齢者自立度がA又は認知症高齢者自立度がII）
- ② 特別障害者控除（要介護認定結果において、障害高齢者自立度がB、C又は認知症高齢者自立度がIII、IV、M）

おむつ代の医療費控除の証明書発行について

介護保険の要介護認定を受けている方で、所得税や市・県民税の申告でおむつ代の医療費控除を受けるのが2年目以降の方は、「おむつ使用証明書」に代えて、市が発行する「証明書」を使用することができます。

【対象者】

次の条件をすべて満たす場合に「証明書」を発行します。

① おむつ代の税申告をするのが2年目以降の方

※1年目は医師が発行する「おむつ使用証明書」が必要です。

② 要介護認定時に主治医から提出していただいた意見書で、寝たきり状態（寝たきり度B1～C2）にあり、尿失禁の発生可能性があることを確認できる方

【申請手続き】

介護長寿課窓口にて、申請書（※申請者印、対象者印必要）に必要事項を記入のうえ、介護保険被保険者証を添えて申請してください。

【お問い合わせ】 介護長寿課 ☎ 973-3208

お知らせ

償却資産(固定資産税)の申告はお済みですか?

資産税課

☎973-5394

1月1日現在で、会社や個人で事業のために所有している償却資産(構築物、機械装置、工具備品等)をうるま市内に所有している方は、毎年申告が必要です。

【受付期間】

1月4日(金)～1月31日(木)

【受付時間】

午前8時30分～午後5時15分
(正午～午後1時の間は除く)

【受付場所】 資産税課(本庁2階)

※申告用紙については12月中旬に送付していますが、ホームページからのダウンロードも可能です。

うるま市役所ホームページ↓各課の案内↓総務部資産税課↓償却資産(固定資産税)の申告について

※電子申告による受け付けを開始しました。ご利用に関しては、eLTAXホームページ(<http://www.eitax.jp>)をご覧ください。

※最終日は大変な混雑が予想されますので、早めの申告をお願いします。

平成25・26年度入札参加資格審査申請受付について

検査課

☎965-5605

平成25・26年度における、うるま市が発注する「測量及びコンサルタント等」の入札参加資格審査申請を次のとおり受け付けます。

【受付期間】

1月16日(水)～1月31日(木)
午前9時～午前11時30分、
午後1時30分～午後4時30分

※ただし、土・日・祝日を除く

※前回の登録番号により受付日の指定があります。

※申請書は必ず持参し、受付期間内に提出してください。郵送による受付は行いません。

【受付場所】 石川庁舎2階会議室A

【受付期間中のお問い合わせ先】

☎968-965-5604

※詳しい内容については提出要領をご覧ください。提出要領は、うるま市ホームページの「各課の案内」↓「検査課」からダウンロードになります。

申請する際は、独自で購入したC-D-Rに入力して提出ください。

賃貸住宅等小修繕者の登録受付について

建築工事課

☎978-3619

平成25・26年度に沖縄県住宅供給

公社が発注する賃貸住宅等の小修繕、ならびに保守点検業務等の競争入札等に参加を希望する者の登録申請を次の通り受け付けます。

【申請書等の配布】

1月21日(月)～1月25日(金)

【受付期間】

1月28日(月)～1月30日(水)

※必ず持参すること。

※送による受付は致しません。

【配布場所】

・沖縄県住宅供給公社

企画管理部住宅管理課施設整備班

・うるま市建築工事課(与那城庁舎)

なお、詳細については次へお問い合わせください。

☎968-1146

<http://www.wjkk.or.jp/>

☎968-1146

☎968-1146

<http://www.wjkk.or.jp/>

舞天館フリーマーケット

企業立地雇用推進課

☎965-5611

石川地域活性化センター舞天館では、フリーマーケットを開催します。また、出店も受付けています。ぜひご参加ください。(出店料5000円)

【開催日】 1月～3月の第4土曜日

午前9時～午後1時

【お問い合わせ】

石川地域活性化センター舞天館

☎9682-52504

平成25年うるま市名産品等候補申請の受付について

商工観光課

☎965-5634

うるま市では、うるま市名産品等選定要綱を制定し、名産品、特産品、推奨品の選定を行っております。本市で生産製造される生産品について、うるま市名産品等の選定を受けたいと希望する事業者(生産者)は、次のとおり申請を行ってください。

申請用紙については、商工観光課の窓口にて準備しております。また、うるま市のホームページからもダウンロードすることが出来ます。

【対象】 市内事業者・生産者(うるま市内で製造、生産を行っている者)

【受付場所】 商工観光課(石川庁舎)

【受付期間】

1月4日(金)～1月31日(木)

午前9時～午後5時

※ただし、土日祝祭日及び正午から午後1時までの時間を除く

1月10日は「110番の日」

110番は、事件、事故等の緊急時の警察への通報手段として地域の方々に広く利用されているところですが、その中には、いたずら電話や緊急性のない電話も少なくありません。地域の安全を守る110番です。いたずら電話は、やめましょう。各種相談や問い合わせは、うるま警察署へお気軽にお電話ください。

うるま警察署 ☎973-0110

ちばらな応援隊養成講座のご案内

介護長寿課(地域包括支援センター)

☎ 973-5112

この講座は、地域で自主的に介護予防の活動をしていきたい方や、介護予防に興味がある方などを対象に、運動・栄養・口腔(嚙む・飲み込む)・認知症など、介護予防に関する知識や技術を身につけていただくものです。

【とき】

2月15日(金)～5月24日(金)
(毎週金曜日)

午後1時30分～午後4時

※日程の詳細は、お問い合わせください。

【ところ】健康福祉センターうるみん

2階 生ききテイルーム

【対象】市内在住で、高齢者の介護予防に関心がある方

※心身の状態によっては、参加できないこともあります。

【定員】12名(先着順)

【参加料】無料

【申込方法】うるま市地域包括支援センター(本庁1階)に來所し、直接申込んでいただく。

【持参物】①お薬手帳、②健診結果(今年受診がまだの方は、昨年の健診結果でも可)

【申込期間】1月17日(木)～18日(金)

午後5時まで

【ちばらな応援隊とは?】この講座で学んだ知識や体操を活かして、ご自身も健康増進し、地域の高齢者が元氣

に活動できる様に応援をしていただく人達のことです。

ファミリートランポリン体験教室

生涯スポーツ課

☎ 989-3110

トランポリンは全身の筋肉を使用するスポーツで、高い運動効果があります。親子でトランポリンの楽しさを体験してみませんか。

【とき】2月3日(日)

午前9時30分～午前11時30分

【ところ】うるま市具志川ドームまたは具志川体育館前広場(※天候により判断)

【対象】市内在住の小学生と保護者

【定員】10組(約20名)

【参加料】1人200円(保険料含む)

【申込方法】生涯スポーツ課(具志川運動公園管理事務所)または具志川・石川・勝連・与那城の各体育施設事務窓口で

※各体育施設は、火曜日(休館日)以外、午後9時まで対応可。

【申込期間】1月11日(金)～1月31日(木)

※ただし、定員に達し次第締切ります。

限度額適用・標準負担額減額認定証の交付申請について

住民税非課税世帯(同一世帯全員が住民税を納めなくてもよい世帯)に該当される方は、事前に申請することにより、入院時又は、高額な外来診療を受けるときの一部負担金と、入院時の食事代を減額するための「限度額適用・標準負担額減額認定証(以下、認定証という)」の交付を受けることができます。

後期高齢者医療制度加入者	担当窓口での事前手続き	病院・薬局など
非課税世帯の方	必要です※1 ・「後期高齢者医療被保険者証」 ・「印かん(認印可)」を持参して認定証の交付を申請してください	・「認定証」 ・「後期高齢者医療被保険者証」を窓口に表示してください
課税世帯の方	必要ありません	・「後期高齢者医療被保険者証」を窓口に表示してください

- 認定証の認定期間(有効期間)は、申請した月の初日から毎年7月末日までです。
- 入院時に認定証を提示しなかった、又は提示が遅れた場合は食事代の減額等が受けられなくなります。
- ※1…未申告や転入などで、世帯の課税状況が不明の場合は、すぐに申請を受け付けることができません。
- ※ 申請は、うるま市役所国民健康保険課後期高齢者医療担当窓口(本庁のみ)となります。
- ※ 認定証の交付を受けられる対象かどうかは**お電話でも確認できます**ので、高額な外来診療を受けられる方や入院される予定のある方は、**来庁前にまず次の連絡先までお問い合わせください。**

【お問い合わせ先】国民健康保険課 老人医療係 ☎ 973-3177(内線 1180・1171)

平成25年度 教育相談員・適応指導教室指導員の募集

うるま市立教育研究所

☎973-1765

教育上の問題や悩みをもつ幼児・児童・生徒と保護者、教師の相談に応じ、支援を行う教育相談員。また、適応指導教室「さわやか学級」の児童・生徒の支援を行う指導員を募集します。

【任用期間】 平成25年4月1日～平成26年3月31日

【勤務場所】 与那城・勝連・石川庁舎 相談室

【対象】

・認定心理士資格及び資格取得見込み者
・教育カウンセラー資格、学校及び機関での教育相談経験者
・適応指導教室指導員については、教員免許取得者

【募集人員】 若干名

【月額報酬】

・認定心理士：週5日勤務（16万2千円）
・教育相談員：週5日勤務（15万円）
週3日勤務（8万円）

・適応指導員：週5日勤務（16万2千円）

【勤務時間】 1日6時間勤務

（嘱託職員）

【申込方法】 自筆履歴書（市販）に資格・免許（見込み）の写しを添付し教育研究所（具志川地区相談室）へ提出してください。

【申込期間】

1月10日（木）～1月22日（火）

平成24年度中部衛生施設組合 職員採用候補者試験のお知らせ

中部衛生施設組合

☎972-17207

【職種及び採用予定人数】

技術職（電気）1名

【受験資格】

①昭和54年4月2日以後出生した者
②平成24年1月1日現在で、うるま市内に住所を有している者

③学校教育法に基づき高等学校以上を卒業した者（平成25年3月31日までに卒業見込み含む）で、電気工学に関する科目を修得した者

【試験科目】 作文・口述試験

【試験日】 2月10日（日）午前9時30分～

【試験場所】 中部衛生施設組合会議室

【受付期間】

1月21日（月）～1月31日（木）

※土・日を除く午前9時～午後5時

※試験申込書等は、中部衛生施設組合にて配布しております。

※詳しくは、中部衛生施設組合へお問い合わせください。

中部衛生施設組合

うるま市昆布1844番地

平成25年度うるま市臨時職員及び非常勤職員希望者の受付について

【受付方法】 所定の申込書（履歴書）に必要事項を記入、写真を貼付し提出してください。（所定申込書は本庁3階職員課にて配布）※市販の履歴書による応募も可能です。※申込書はうるま市ホームページからもダウンロードできます。

【受付期間及び時間】 年間を通して随時受付（欠員等の状況により採用）ただし、平成25年4月からの任用希望者については、平成25年2月末まで（土・日・祝日は除く）に提出してください。午前8時30分～午後5時15分

【受付場所】 市長部局等に関しては、職員課（本庁3階）☎973-5251
教育委員会に関しては、教育委員会総務課（勝連庁舎2階）☎978-2201
※受付した履歴書は1年間保管します。

【臨時職員について】

- ①市内在住者優先
- ②任用期間は6か月以内の期限付き（但し、1回に限り延長可能）
- ③採用については、各課の欠員状況によります。
- ④臨時職員の主な職種及び賃金日額（平成25年4月～）
 - ・学校用務員 4,644円
 - ・一般事務職・一般労務職 6,400円
 - ・調理員・土木作業員・図書館司書 6,500円
 - ・保育士・幼稚園教諭 7,000円
 - ・重機運転手、その他高度な資格を有する者 8,000円
 - ・看護師・保健師等 8,500円～9,000円
- ⑤臨時職員の勤務日
原則として、月曜日から金曜日（平日）の午前8時30分から午後5時15分まで（学校用務員の勤務時間は1日6時間程度になります。）

【非常勤職員について】

- ①任用期間は1年単位（概ね年度の1年間）
- ②採用については、専門職（有資格者等）となっており、各課の欠員状況によります。
- ③主な職種
保健師・看護師・社会福祉士・精神保健福祉士・手話通訳・建築（土木）技術等有資格者・納税指導員等
※報酬月額については、職種により異なります。
- ④非常勤職員の勤務日
原則として、週30時間以内の勤務時間（例：1日7.5時間の週4日・1日6時間の週5日勤務等）

※詳細については、総務部職員課（本庁3階）☎973-5251までお問い合わせください。

平成24年度
叙勲・褒章受章 合同祝賀会
秘書広報課

☎973-5079

平成24年中に叙勲・褒章を受章された方々の合同祝賀会を行います。多くの皆様のお越しをお待ちしております。

【と き】 2月13日(水)午後3時～
【ところ】 キャッスルハイランドー
(字大願156番地1)

【会 費】 2,000円(当日受付)

【叙勲・褒章受章者】

- ・(故) 新城 紀秀 様 (石川曙)
- ・石川 武一 様 (石川)
- ・大城 盛順 様 (赤道)
- ・大城 朝正 様 (赤道)
- ・金城 清吉 様 (喜屋武)
- ・湧川 清助 様 (与那城)
- ・比嘉 秀次 様 (兼箇段)
- ・仲宗根 勇 様 (赤道)
- ・(故) 高原 景郁 様 (仲嶺)
- ・宮里 政秀 様 (石川 東恩納)
- ・(故) 又吉 清喜 様 (川崎)
- ・島袋 善雄 様 (江洲)
- ・新里 勉 様 (みどり町)
- ・(故) 伊波 健蔵 様 (石川 伊波)
- ・野原 年 様 (平良川)
- ・久高 弘 様 (宮里)
- ・伊波 清 様 (石川 曙)
- ・玉城 功 様 (赤道)

※受章年月日順

誰もが安心して暮らせるまちづくりをめざして、うるま市地域福祉活動報告会の開催のお知らせ

うるま市社会福祉協議会

☎973-5459
FAX 974-5306

地域の方々が一堂に会し活動報告、情報交換・ゆんたく会をとおして、地域福祉活動へ関心を深め、今後の活動の活性化を図ることを目的に開催します。

【内 容】

- ① 活動報告
- ② 情報交換・ゆんたく会
- ③ ふくし活動紹介コーナー

【と き】 1月25日(金)

午後2時～午後4時30分
受付：午後1時30分

【ところ】 健康福祉センターうるま 3階ホール

【対 象】

自治会関係者、民生委員、地域で見守りや支えあい活動に携わっている方、ボランティア、関係機関、その他関心のある方

【定 員】 80名

※団体の場合複数名での参加をお勧めします。

【申込方法】

参加申込書に必要事項をご記入のうえFAXして頂くか、電話で申込みください。

【申込期限】 1月11日(金)

※ただし、定員に達し次第締切ります。

【申込先】 うるま市社会福祉協議会

第8回 うるま市生涯学習フェスティバル

ステキだね! 学び伸びゆく豊かなところ

2月 2日(土) ・ 3日(日)

◆午前9時～午後5時◆

主会場 / 具志川総合体育館
その他具志川運動公園周辺

各種関係団体、サークル等の舞台・展示発表、軽スポーツ、グラウンド・ゴルフ、ゲートボール、実演コーナー、体験コーナーなど



うるま市まちづくり生涯学習推進本部 生涯学習振興課 ☎978-2227

うるま市民無料相談所

①市民無料法律相談

うるま市顧問弁護士：ゆあ法律事務所 宮國英男弁護士

【とき】 毎月第2木曜日 午後2時～午後4時
【ところ】 石川庁舎（1階市民相談室）
【受付】 市民ロビー 午後1時受付開始

【とき】 毎月第4木曜日 午後2時～午後4時
【ところ】 本庁（1階市民相談室）
【受付】 2階市民生活課 午後1時受付開始

※先着8名

午後1時から受付カードを配布しますが、法律相談は先着8名までとなっておりますので、お早めにご来庁ください。窓口が大変混み合い相談を受けることが出来ない場合がありますので予めご了承ください。

②人権・行政合同相談所

近隣のトラブル、家庭内のもめごと、いじめ、体罰など人権に関する相談や国の行政・特殊法人についての意見・要望等の相談を行います。

【とき】 1月17日（木）午前10時～午後4時
【ところ】 与那城庁舎 3階 第三会議室

※人権相談は法務局沖縄支局（☎937-3278）、行政相談は沖縄行政評価事務所（☎867-1100）でも平日相談可能です。

③消費者相談

消費生活に関する商品やサービスの契約トラブル（悪質商法、架空請求、多重債務等）の相談を行います。

【とき】 毎週水曜日 午前10時～午後4時
【ところ】 本庁 1階市民相談室

※消費者相談は沖縄県県民生活センター（☎863-9214）でも平日相談可能です。

【お問い合わせ】 ①～③市民生活課 ☎973-5487

④市民こころの健康相談

さまざまな悩みでストレスをかかえている方を対象に、臨床心理士がカウンセリングを行います。

【とき】 1月22日（火）午前9時～午前11時
【ところ】 健康福祉センター（うるみん）3階相談室

※お電話や来所での予約が必要です。

【お問い合わせ】 ④健康支援課 ☎973-3209

⑤こどもSOS相談メール

子ども本人からの悩み相談（いじめ、親子・友人関係など）や子育て中の親などから子育てに関する悩み全般を受付けします。

【メールアドレス】 kodomo-soudan@city.uruma.lg.jp

※名前、住所、連絡先、電話番号を必ず記入してください。

記入がない場合は回答できません。

※確認や回答には時間がかかります。

※緊急を要する場合はお電話ください。

【お問い合わせ】 ⑤家庭児童相談室 ☎973-5041

※相談は無料で秘密は固く守られます。お気軽にご相談ください。

労働相談窓口のお知らせ

☎0120-6101-223

「給料を払ってくれない」・「労働保険や就業規則についてわからない」等、働くうえで困っている方、経営者の方はご相談ください。

相談は無料で、秘密は厳守します。相談のほか、労働関係情報も提供しておりますので、是非、ご利用ください。

【受付時間】

午前8時30分～午後5時15分

※夜間・土・日・祝日は、留守番電話にて対応。

いきいきと安心して生活するお手伝い生活支援ボランティア養成講座参加者募集

☎973-5459
 FAX 974-5306

認知症、知的障がい、精神障がい者を支援するために必要な知識や技術を学び、日頃から福祉活動に参加できる人材を養成することを目的としています。

【とき】

①1月23日（水）、
 ②1月30日（水）、③2月6日（水）
 午後2時～4時

※3日間の連続講座です。

【ところ】 健康福祉センターうるみん ①・③階視聴覚室A

②③・②階第2交流室

【対象】 市内在住の方で、本講座に興味がある方。

※基本的に3日間受講可能な方。

【定員】 30名（団体の場合複数名での参加をお勧めします。）

【受講料】 無料

【申込方法】 参加申込書に必要事項をご記入のうえFAXして頂くか、電話にて申込みください。

【申込期限】 1月18日（金）

※ただし、定員に達し次第締切ります。

【申込先】 うるま市社会福祉協議会 健康福祉センターうるみん2階

地域・行政懇談会の開催について

（与勝中学校・与勝第二中学校区の自治会）

【とき】 2月1日（金）午後7時～

【ところ】 勝連シビックセンター

【参加対象】 与勝中学校・与勝第二中学校区内にお住まいの市民を対象とします。

【内容】 (1) 市長からの行政報告
 (2) 下記のテーマに沿った意見交換
 ①生活環境の整備について
 ②防災対策について

【お問い合わせ】

秘書広報課（☎973-5078）またはお住まいの自治会まで

男女共同参画コーナー どーおもう？



★性別で未来の仕事は決まらないよ。

企画課 ☎ 973-5005

「傾聴」〜気持ちに耳を傾ける〜
講座受講者募集

うるま市社会福祉協議会
うるま市ボランティアセンター

☎ 973-5459
FAX 974-5306

心に寄り添う傾聴の意味や意義を学び、基本的なスキルを身につけ、より良い人間関係を築いていくための講座です。

【と き】①1月29日(火)、

②1月31日(木)、③2月5日(火)

午後2時〜午後5時

※3日間の連続講座です。

【ところ】健康福祉センターうるま
3階 視聴覚室 A

【対象】市内在住又は市内で勤務している方で、地域で見守り活動をしている方、ボランティア活動で人と接する事が多い方、その他傾聴に興味

味があり3日間受講可能な方

【定員】30人

※団体の場合複数名での参加をお勧めします。

【受講料】無料

【申込方法】所定の参加申込書に必要な事項をご記入のうえFAXして頂くか、電話または直接窓口へ申込みください。

【申込期限】1月18日(金)まで

※ただし、定員に達し次第締切ります。

【申込先】うるま市社会福祉協議会
健康福祉センターうるま2階

平成25年度職業訓練生募集

沖縄県立具志川職業能力開発校

☎ 973-6680

平成25年度職業訓練生を次のとおり募集致します。

【募集科名】

- ・自動車整備科 2年
- ・電気システム科 1年
- ・建設機械整備科 1年
- ・メディア・アート科 1年
- ・情報システム科 1年
- ・オフィスビジネス科(身体障がい者コース) 1年

・販売実務科(知的障がい者コース) 6か月

【募集期間】

- ・普通課程 1月15日(火)〜1月31日(木)
- ・短期課程 2月1日(金)〜2月15日(金)

※土・日・祝日を除く

【授業料】無料(但しテキスト代、検定代、教材などは自己負担)

※詳しくは、具志川職業能力開発校までお問い合わせください。

ご寄付・ご寄贈ありがとうございます

うるま市育英会へ

- ☆沖縄ターミナル株式会社様(与那城平安座)より20万円の寄付
- ☆うるま市土木測量設計業者会様(喜仲)より6万円の寄付
- ☆知念 恒男様(字貝志川)より10万円の寄付
- ☆東 賢一様(勝連平敷屋)より3万円の寄付

うるま市社会福祉協議会へ

- ☆貝志川なつメロ友の会様より738,527円の寄付
- ☆沖縄ターミナル株式会社様(与那城平安座)より20万円の寄付
- ☆山城 清津雄様(石川山城)より5万円の寄付
- ☆知念 恒男様(字貝志川)より10万円の寄付
- ☆比嘉 克己様(名護市城)より30万円の寄付
- ☆ちよこ歌謡教室様(みどり町)より25万円の寄付
- ☆国吉 トミ様(与那城宮城)より10万円の寄付
- ☆うるま市第4民児協様より2千円の寄付
- ☆(株)タバタ様(石川赤崎)より50万円の寄付
- ☆伊波 直哉様(石川伊波)より10万円の寄付

うるま市の人口

平成 24 年 12 月 1 日		前月比
人口	119,969 人	+ 148
男	59,992 人	+ 56
女	59,977 人	+ 92
世帯数	46,389 戸	+ 37

消防活動状況 (平成 24 年 11 月)

救急出動件数	484 件	(5,569 件)
搬送人員	452 人	(5,207 人)
火災件数	2 件	(33 件)

() は平成 24 年 1 月からの累計。

- ◎石油コンビナート原油漏洩事故に伴う当該移送作業中のため、安全が確保されるまでの間、各種訓練指導や救命講習会を中止致します。詳しくはホームページをご覧ください。
- ◎救急出動が増加傾向です、軽い病気やケガの時は近くの医院、診療所での受診をおすすめ致します。(救急車の適正な利用をお願いします。)

大切な命を守るため、住宅用火災警報器を設置しましょう。

平成24年度うるま市手話奉仕員登録基準審査を行います

障がい福祉課

☎ 973-5452

【とき】 2月10日(日)

午後1時～

【ところ】 勝連シビックセンター研修室

【対象】

①手話奉仕員養成講座基礎課程修了者

②地域奉仕員として活動できる方

【申込方法】

修了証書持参のうえ、障がい福祉課窓口にて申込みください

【申込期限】

1月15日(火)～1月31日(木)

消防本部からのお知らせ

★危険物取扱者試験★

【試験日】 2月24日(日)

【試験の種類】 甲種、乙種(第1類～第6類)、丙種

【受付期間】 1月15日(火)～1月22日(火)

★消防設備士試験★

【試験日】 3月10日(日)

【試験の種類】

甲種(特類、第1～5類)・乙種(第1～7類)

【受付期間】 2月4日(月)～2月12日(火)

【試験会場】 沖縄国際大学、その他

【願書配布先】 消防本部、貝志川消防署、石川消防署、与勝消防署、平安座出張所

【願書提出先】 (財)消防試験研究センターへ郵送または直接センター窓口へ持参

※電子申請できます。詳しくは下記ホームページをご覧ください。

【お問い合わせ】

(財)消防試験研究センター沖縄県支部

〒900-0029 那覇市旭町116-37 自治会館6階

☎ 098-941-5201

ホームページ <http://www.shoubo-shiken.or.jp>

男女共同参画宣言都市記念式典

「共に創ろう！一人ひとりの個性が輝くまち」

記念講演

講師 ^{たべい} 田部井 ^{じゅんこ} 淳子さん

演題 共に歩み、共に輝く
～エプロンはずして夢の山～



登山家

あの！世界最高峰エベレスト登頂者
田部井 淳子さんをお招きし、記念講演を
行います。この機会にぜひご聴講ください！

記念式典

- * 内閣府報告
- * 宣言文群読
- * 三行詩・写真入賞者表彰

アトラクション

- * うるま市立高江洲小学校
マーチングバンド演奏
- * あまわり浪漫の会
現代版組踊・肝高の阿麻和利

とき

平成25年 1月26日(土) 13:00~16:10
(開場12:00)

ところ

うるま市民芸術劇場 響ホール

沖縄県うるま市字仲嶺 175 番地 電話 098-973-4400

入場無料

託児あり
(1歳～未就学児)
要予約

手話通訳
あり

■お問い合わせ うるま市役所 企画課 共同参画係
電話 098-973-5005 FAX098-973-9819

主催／内閣府・うるま市 後援／沖縄県
協力／うるま市女性団体連絡協議会